

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

「うちげでいきたい」わしは、わしの人生を

▼第3回おしどり学園



▲「在宅看取りでは本人の意思表示が大切」と孫さん

6月17日、第3回おしどり学園を開きました。
今回は、「映画をみて考えよう・自分らしいエンディングと家族のかたち」と題し、鳥取大学医学部地域医療学講座・日野病院医師で映画監督の、孫大輔さんが講演を行いました。講演は、孫さんが監督した在宅看取り映画「うちげでいきたい」の上映と、孫さんの話で構成されました。

この映画は大山町が舞台で、高齢の母親が入院はせずのうちげ（自宅）で過ごした、在宅介護の日々と家族の物語です。在宅で人生を全うし、家族に看取られていく姿が描かれています。映画には、元日野病院医

師の井上和興さん、日野病院看護師の山形睦美さんも出演。知った人が画面に出ると親近感がわき、実際の医療従事者の出演にリアル感が生まれ、学園生は映画の中に引き込まれていきました。

上映後、孫さんは映画出演者の山形さんとともに、話を進めます。映画のように在宅看取りを可能にするものとして、3つの話をしました。

①本人の意思表示が大切。まずは家族・親しい人と話す機会をもつこと。意思表示の方法の一つとして「エンディングノート」を紹介。②訪問診療サービスの

の利用。日野病院でも訪問診療を行っています。③家族の協力。家族の介護は「できる範囲」で考える。家族の役割とは、日常生活の見守り・援助、在宅医療スタッフとの連絡、医療・介護の方針の話し合いです」と、順序立てて説明していきま

した。学園生は、「久しぶりに映画を観た」と喜ぶ姿も。映画が我が家（うちげ）で最期を迎えることを考えるきっかけとなり、配られたエンディングノート「もしもの時のあんしん手帳」大切な人に伝えたいこと」を手にも、今日得た学習が実践へと発展する講演会となりました。

次回おしどり学園のご案内

日時 8月19日（金）午前9時30分
場所 町公民館 講堂
講師 クイズで学ぶ「食のマメ知識」
町主任管理栄養士 仲田遥さん
【問合せ・申込み先】町公民館（74-0212）

2022自然観察会

ハッチョウトンボを探しに行こう！

6月18日、「2022自然観察会ーハッチョウトンボを探しに行こう！ー」が開催されました。

当日は、池田兆一さん、干村隆司さんを講師に迎え、ハッチョウトンボの保全や生態などについて説明。前半の一般の部には23人、後半の部には、黒坂小学校の児童、そして日野町公民館と交流のある境港市の外江小学校の児童と保護者の皆さんなど、総勢50人を超える参加者が「小さなトンボ王国」に集いました。



▲木道から観察する参加者の皆さん

ハッチョウトンボの他にも、ハラビロトンボ、アカハライモリ、モリアオガエル卵塊など、たくさんの生物が観察でき、発見の度に歓声が上がっていました。「人と自然が共生する」日野町の素晴らしさをしっかりと感じてもらえたのではないかと思います。これからも希少な生命を守り続けていきたいものです。



地域の子どもは地域で見守り育てよう

～「夏休みの生活について」日野町青少年育成会からのお願い～

いよいよ、子どもたちが待ちに待った楽しい夏休みが始まります。長期にわたる休みは心が緩みやすく、問題行動や交通事故、水難事故が起こりやすい時期でもあります。

子どもたちを安全に健やかに育てるため、地域の皆さん自らあいさつをしたり、手本になる行動を示したりして、どの子も我が子と同じように接し、地域で見守り育てましょう！

■『凡事徹底』

「あいさつをする」「返事をする」「履き物をそろえる」…どこでも当たり前のことを徹底しましょう。

■『家庭で育む「生きる力」』

家族のきずなを深めましょう…温かい言葉で心が元気！

早寝・早起き・朝ごはん…規則正しい生活で体が元気！

■『いつでも、どこでも地域の子どもに目を』

- ・「褒める」と「叱る」を上手に使いましょう
- ・地域の子どもは地域で育てましょう
- ・ルール違反に見て見ぬ振りをせず、迷わず注意をしてください

■町内の学校の夏休み期間

小学校 7月20日(水)～8月24日(水) / 中学校 7月20日(水)～8月25日(木)

日野高校 7月20日(水)～8月24日(水)

■毎月第3日曜日は「家庭の日」 温かい雰囲気の中で、家族の対話を図りましょう。

「家庭の日」作品を募集します。

～家族の思い出、うれしかったこと、楽しかったこと～

日野町青少年育成会では、次のとおり「家庭の日」作品を募集します。ふるってご応募ください。

〈テーマ〉「家族」家族の間では日々さまざまな出来事があります。家庭で

のお手伝い、家族と一緒に過ごした思い出、家族と一緒にやってみたいことなどを表現しましょう。

〈募集作品〉 絵画・作文・写真

〈部門〉 各作品それぞれ

小学生下学年の部(小学1～3年生)

小学生上学年の部(小学4～6年生)

中学生の部/幼児の部/一般の部(高校生含む)

〈応募期間〉 8月22日(月)～9月9日(金)

〈応募先〉 ①学校単位で応募する場合…学校へ提出してください。

②個人で応募する場合…町教育委員会事務局へ提出してください。

〈問合せ先〉 町青少年育成会事務局(町教育委員会事務局) 電話72・2107

「来て、見て、ふれて」みんな笑顔で生涯学習

第22回公民館まつり

—参加団体・個人を募集します—



生涯学習の成果を発表する場として、作品を展示する公民館まつりを開催します。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小し、展示部門のみ行います(販売や講座、体験教室などの部門はありません。喫茶コーナーは開店します)。現在、公民館まつり(展示)に参加いただける団体・個人を募集しています。ふるってご参加ください。

日時/11月26日(土)～27日(日) 午前9時～午後3時

場所/町公民館 参加/無料 申込期限/8月4日(木)
申込みおよび問合せ/町公民館(電話74・0212)